

報道関係者様各位
平成 27 年 1 月 6 日



ミステリ・SF・ファンタジー・ホラーの専門出版

株式会社 東京創元社

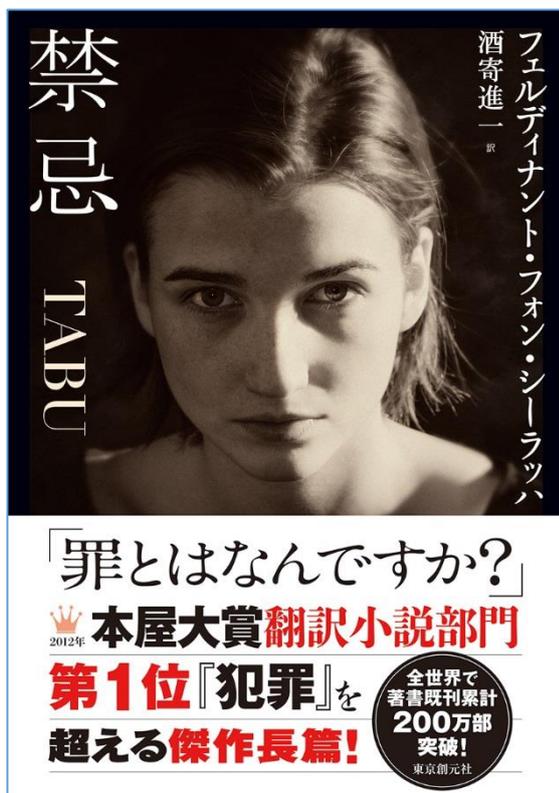
〒162-0814

東京都新宿区新小川町 1-5

養老孟司さん激賞！ 橋爪功さん絶賛！

本屋大賞（2012年翻訳小説部門）第1位『犯罪』の著者

シーラッハ、最新作にして最高傑作登場！



デビュー作『犯罪』でセンセーショナルなデビューを果たし、日本では本屋大賞 2012 年翻訳小説部門で初代第 1 位を獲得した、ドイツの小説家でもあり現役の弁護士でもある、フェルディナント・フォン・シーラッハ。

その後発表した『罪悪』『コリーニ事件』も、ドイツのみならず全世界で話題となり、著者既刊累計が **200 万部**を超える、シーラッハの最新作『禁忌』が、2015 年 1 月 10 日、遂に日本に登場します！

本作『禁忌』は、世界初・日本での舞台化が既に決定しています。こちらについても続報が入り次第、詳細をお伝えしたいと思います。

また、解剖学者の養老孟司さん、俳優の橋爪功さんから推薦コメントをいただいておりますので、そちらもご紹介させていただきます。

- 養老孟司さん（解剖学者）

「人生の深みをしみじみと感じさせるよい作品でした。しかも感覚的で、具体的です。科学者みたい
です。でも法律家の文体が生きるんですねえ。それに驚きました。」

『犯罪』を超える衝撃



養老孟司さん
(解剖学者)

激賞!

「人生の深みをしみじみと感じさせる。
感覚的で、具体的で、科学者みたいです」

**シーラツハ
最新作**

禁忌

フェルディナント・フォン・シーラツハ
酒寄進一 訳 東京創元社

TABU Ferdinand von Schirach

- 橋爪功さん（俳優）

「台詞も演技も過剰は禁物ということを、作者の文章が図らずも教えてくれる。翻訳もお見事。」

日本で舞台化決定



世界初!
演出: 深作健太

橋爪功さん
(俳優)

絶賛!

「台詞も演技も過剰は禁物ということを、
作者の文章が図らずも教えてくれる」

禁忌

フェルディナント・フォン・シーラツハ
酒寄進一 訳 東京創元社

TABU Ferdinand von Schirach

● 『禁忌』

著者 : フェルディナント・フォン・シーラッハ
訳者 : 酒寄進一
ISBN : 978-4-488-01040-9
定価 : 1,836 円 (本体価格 : 1,700 円)
ページ数 : 240 ページ
写真 : (C)Ferdinand von Schirach (photographer: Michael Mann)
装幀 : 中村聡

【内容紹介】

ドイツ名家の御曹司ゼバスティアンは、文字のひとつひとつに色を感じる共感覚の持ち主だった。ベルリンにアトリエを構え写真家として大成功をおさめるが、ある日、若い女性を誘拐したとして緊急逮捕されてしまう。捜査官に強要され殺害を自供し、殺人容疑で起訴されたゼバスティアンを弁護するため、敏腕弁護士ビーグラーが法廷に立つ。はたして、彼は有罪か無罪か――。

刑事事件専門の弁護士として活躍する著者が暴きだした、芸術と人間の本質、そして法律の陥穽。2012年本屋大賞翻訳小説部門第一位『犯罪』の著者が「罪とは何か」を問いかけた新たなる傑作。

著者による日本版オリジナルエッセイ「日本の読者のみなさんへ」を収録。

訳者あとがき＝酒寄進一

● フェルディナント・フォン・シーラッハ

作家、弁護士。1964年ドイツ、ミュンヘン生まれ。ナチ党全国青少年最高指導者バルドゥール・フォン・シーラッハの孫。1994年からベルリンで刑事事件弁護士として活躍する。処女作である『犯罪』が本国でクライスト賞、日本で2012年本屋大賞「翻訳小説部門」第1位を受賞した。2010年に『罪悪』を、2011年に初長篇となる『コリーニ事件』を刊行した。

<http://www.schirach.de/>

【会社概要】

株式会社 東京創元社 (<http://www.tsogen.co.jp>)

〒162-0814

東京都新宿区新小川町 1-5

【お問い合わせ先】

東京創元社 製作部広報宣伝課 坂川 充 (さかがわ みつる)

tel 03-3268-8204 (fax 03-3268-8409)

m_sakagawa@tsogen.co.jp